当事者が「語る」ことを「聴く」には?

~当事者の声を聴き、具体的な取組を持ち帰ろう~

■日 時: 今和2年9月28日(月)13時30分~16時

■会 場:東京都社会福祉保健医療研修センター

■対象者:各区市町村の自立支援協議会関係者

皆さんの協議会で、当事者の方は想いを「語る」ことが十分にできていると感じますか?なかなか「語られない」当事者の想いは、どうすればもっと「聴く」ことができるのでしょうか?他自治体での具体的な取組からヒントを持ち帰り、ご自身の地域での取組に活かしていただけたらと思います。

くプログラム>

時間	内容
13:00~	受付(1階エレベーター前で受付後、グループ討議の教室へ)
13:30~14:30	開会挨拶 ミニシンポジウム(事前録画した動画をグループ討議の教室で視聴)
14:30~14:45	休憩
14:45~16:00 (途中休憩あり)	グループ討議 他の区市町村の参加者とグループを作り、意見を交換

<参加者へのお願い>

新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、以下のとおり、ご協力をお願いします。

- ・37.5 ℃以上の発熱や体調不良、いつもと異なる症状がある方等は参加できません。
- 受付時、手指消毒及び非接触型体温計での検温をお願いします。
- 交流会開催中は、マスクを着用してください。使用済のマスクは持ち帰ってください。
- 休憩時には小まめに手洗い、手指消毒をお願いします。
- ・交流会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症の感染が判明した場合は、事務局までお知らせください。

【事務局】東京都心身障害者福祉センター地域支援課事業担当

電 話:03-3235-2952 ファクシミリ:03-3235-2957